

第4回総合計画審議会における主な意見等

1 基本構想（案）について

- ① 4つの基本理念のうち、「安心」については、今後の高齢者人口の増加を踏まえて、「高齢者が安心して過ごせるまちづくりを進める」という表現を追加すべきではないか。また、「魅力」については、若い世代にとって魅力が持てるまちづくりを進めることが重要であり、若い世代を強調した表現を追加すべきではないか。
- ② 長期的な視点から将来に渡る市の発展を目指すためには、高齢者も含めて全世代と捉えることが重要。

2 基本計画（素案）について

【清須市の現状と今後の見通し】

- ① 「総人口の推移」について、全国ベースの推移も比較として記載すると、清須市の強みが認識できるのではないか。【No.1】
- ② 「きよすあしがるバスの利用者数」について、2012年度から急増している理由を記載したほうが良い。【No.2】
- ③ 「清洲城入場者数」について、2011年度の数字が突出している理由を記載したほうが良い。【No.3】

【7つの政策の実現に向けた37の施策】

- ④ 施策102「防災・減災対策の推進」について、各学校での避難訓練の際に市で出前講座を開催するなど、学校での防災・減災教育の取り組みを検討できないか。【No.4】
- ⑤ 施策102「防災・減災対策の推進」の達成度指標について、防災に対する市民意識の向上を目指すとともに、今年の3月に公表された愛知県の調査結果で低下が見られる「家具の固定率」や「防災備蓄品の備蓄率」を追加できないか。【No.5】
- ⑥ 施策304「障害者（児）福祉の充実」について、発達障害の子どもが増加する中、施策の展開としても、障害者支援と障害児支援を分けるべきではないか。【No.7】
また、就労継続支援（A型）の事業所が市内には少なく、名古屋市に行ってみえる方が多いため、市内の事業者が増えてくると良い。
- ⑦ 施策501「観光の振興」について、周りには清洲城を知らない人も多い。映画の舞台になるなど立派な城があるので、もっと観光客が足を運んでくれるようになると良い。
- ⑧ 施策502「商業・工業の振興」の達成度指標のうち、「市内の事業所数」について、維持するためには廃業分だけ創業が必要であることから、創業というプラスの数字を指標としたほうが良い。【No.10】
- ⑨ 施策502「商業・工業の振興」の達成度指標について、「市内の従業者数」を追加できないか。【No.11】

- ⑩ 施策605「国際交流の振興」について、外国の文化を理解しようという方向が強いが、国際交流であれば、日本の文化を発信する、日本の文化の良さを外国の方に知ってもらう取り組みを検討できないか。【No.12】
- ⑪ 施策606「男女共同参画社会の推進」の達成度指標について、男女平等の社会をより具体的に数字で示すような指標が検討できないか。例えば、「DVの相談件数」、「男性の育児休暇の取得率」、「授業参観等への父親の参加率」、「女性の市職員（幹部）の割合」、「女性の市議会議員の割合」、「女性の町内会役員の割合」、「既婚男性の残業時間」など。【No.13】
- ⑫ 施策702「広報・広聴活動の充実」について、携帯の端末で情報のやり取りをする時代が到来する中、清須市としても、ホームページによる情報発信に加えて、フェイスブックやツイッターの活用を検討できないか。【No.14】

- ・意見を踏まえた基本計画の修正（案）については資料4のとおり
- ・【 】は資料4の意見番号